

全国保健師長会 北海道支部だより

2026年度
第1号
令和8年8月

北海道の夏も本格的になり、いよいよ夏らしい日々が続いています。会員みなさまにおかれましては、暑い時期となりましたがいかがお過ごしでしょうか。夏の暑さが厳しい中、健康管理や体調管理に十分お気をつけてお過ごしいただければと思います。

全国保健師長会北海道支部では4月に役員の交代がございましたので、今回の支部だよりでは新旧役員挨拶や、今年度予定しているブロック研修会などの情報をお届けします。

【北海道ブロック研修会のご案内(予告)】

下記のとおり研修会を開催予定です。今後、詳細が決まり次第、お知らせいたしますので、会員の皆さまのご参加をお待ちしております。

○テーマ:仮)2040年に向けた新たな地域医療構想について

○日 時:令和8年10月3日(土) 13:30~16:30

○方 式:ハイブリッド研修(会場:札幌市)

○講 師:北海道大学大学院 社会医学分野 医療政策評価学教室 教授 古元 重和 氏

【令和8年度北海道支部会員数】 88名 (令和8年6月26日時点)

内訳:北海道 69名 市町村 15名 中核市 2名 その他(国保連)2名

令和8年度、全国保健師長会へのご加入ありがとうございます。

北海道支部会員数は令和7年度とほぼ同人数の88名でした。

今年度も会員の皆様のご希望を取り入れながら、有意義な研修企画や情報発信等を行ってまいりますので、よろしくお願いいたします。



【北海道支部会員募集中】

会員は随時募集しておりますので、新年度新たに昇任されました主査・係長職への“全国保健師長会北海道支部”加入のお声かけについて、よろしくお願いいたします。

北海道の保健師活動を一緒に盛り上げていきましょう！

全国保健師長会北海道支部 新旧役員ごあいさつ

令和8年度支部長 鹿野 令子（名寄保健所）

この度北海道支部長になりました鹿野です。諸先輩から引き継いだ様々な支部活動を未来につないでいけるよう、尽力したいと思います。会員の皆様のご協力をお願いします。



令和6・7年度支部長 菊池 学（浦河保健所）

振り返ると反省点も多くありますが、会員や役員の皆様の御協力もあり2年間の任期を終えて、バトンをつなぐことができました。道内の保健師の皆様との出会いや繋がりは、今後の保健師活動を行う上でも貴重な財産になりました。



令和7・8年度副支部長 佐々木 香織（増毛町）

R7年度も大変良い研修でした。GWは気後れしがちですが、初めて同士のなにもすぐ話が盛り上がるのは保健師だなあと感じます。たくさん出会いがあり、同じ立場の皆様と悩み等共有し、明日からちょっと前向きになれるのが会の魅力です。今年もよろしくお願いします。



令和7・8年度幹事（兼ブロック理事） 成澤 弘美（江別保健所）

支部活動への御協力ありがとうございます！広い大地北海道で活動する私たちにとって、仲間と出会い、語り、励まし合える大切な場が支部だと思います。一人では気づけない学びや元気をもらいながら、魅力ある支部活動をするため、これからもよろしくお願いします。



令和7・8年度書記 六田 一典（深川保健所）

書記2年目となりました。昨年度は不慣れな中、皆さんに支えていただきながら役割を務めることができました。研修や交流の場では多くの刺激をいただいています。今年度も情報発信などを通して、少しでも会の運営に貢献できるよう頑張ります。



令和6・7年度会計 和田 妃都美（保健福祉部地域保健課）

役員になり初めて知ることや、所属外の皆さんと関わる機会が増え、自分の世界が広がった2年間でした（去年は総会出席のため徳島にも行かせていただきました）。今後は一会員（監査委員）の立場で、会活動に貢献できればと思います。2年間ありがとうございました。



令和7年度会計 白石 あや（苫小牧保健所）

今年度から会計を担当することになりました、白石です。来年度のビッグイベントを控え、様々な準備がすでに進行していて、必死について行っている状況です。至らないことも多々あると思いますが、精一杯頑張ります。よろしくお願いします。



令和7・8年度幹事 佐藤 まゆみ（江別市）

幹事2年目となりました江別市の佐藤です。役員会などの機会を通じて、様々な地域で活躍されている保健師長のみなさまとの情報交換や自分の地域以外の方々と知り合うこともでき、とても貴重な機会でした。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



令和8年度 全国保健師長会活動テーマ

未来を見据えた公衆衛生看護活動の展開 ～予防活動の実践、そして地域に根づく保健師活動の継承～